

## 令和5年度地域コミュニティ防災力強化促進業務委託契約の概要について

「宇和島市」が「宇和島市防災士連絡会」に防災・減災に関する対策・活動業務を委託し、防災士の皆さんの活動を支援することで、地域の防災力向上、そして、市民の皆さんの「自らの命は自ら守る」という危機意識の向上を具体的に進めていくもの。

○事業の予算 220万円

### ○業務の概要

#### ①防災啓発

防災士のスキルを活かして、各地域で、防災に関する啓発の実施や、防災講習会などを開催いただくもの。

※市から講師の派遣を受けて実施した場合も対象となります。日程調整が必要となりますので、事前に危機管理課へご相談ください。

#### ②避難所の開設・運営の支援

市が避難情報を発令した際に、開設・運営をお願いする市指定避難所について、担当職員や自主防災組織、自治会、避難者等と協力しながら、避難者の受付や誘導など、避難所の開設・運営を担っていただくもの。

なお、活動業務は、通常の台風や大雨等に備えた避難所の開設・運営の対応を想定。

※大規模災害時等によって避難所の開設が長期化する場合などにおいては、各地域の避難所に応じた避難所運営マニュアルに基づく対応となります。

#### ③避難行動要支援者個別避難計画策定

災害時の避難に支援が必要な避難行動要支援者のうち、外部への個人情報提供について同意を得ている方（約1,000人程度）の個別避難計画について、民生委員等と連携して策定していただくもの。

※個別避難計画とは、避難支援を要する方に対して、誰が支援し、どこの避難所等へ、どんな方法で避難させるかをあらかじめ定めておくものです。

○活動費の単価（※算出の考え方です。市から直接個人への支払を行いません）

①防災啓発

1回 7,000円（1回の講習会につき）

②避難所の開設・運営の支援

1回 2,200円（1避難所12時間まで1人につき）

※1避難所2人分まで

③避難行動要支援者個別避難計画策定

1件 6,000円（1人の計画策定につき）

※上記活動に係る会議等を実施した場合の経費については、  
実績報告書の提出により、別途支給するものとする。

ただし、会議等に直接必要な経費に限る。（懇親等を目的とした経費は対象外）  
（積算）

1回の会議等につき参加者1名あたり500円

※1回の会議等に係る支給費用の上限：5,000円

○活動費の支払い等

・①②③の活動内容及び会議等の実績を事務局へ報告

・前期分、後期分の2回に分けて防災士連絡会へ支払い（活動内容に合わせて各  
支部へ分配）